

社会福祉
かつの
2022.11.1 No.387
FOOD BANK

相談窓口のご案内

- 暮らしの心配ごと相談
毎週月曜日～金曜日
8:30～17:15(祝祭日を除く)
※自宅や施設等への訪問も行っていきます。
 - アルコール学習会(断酒会)
11月9日(水) 13:00～15:00
社会福祉協議会内 1階・団体活動ルーム
 - 鹿角アディクション(依存症)問題を考える会
11月16日(水) 19:00～20:30
福祉保健センター内 2階・会議室
- ◆メールでの相談も受付けております。fukushinosudan@ink.or.jp

随時更新中です!
フォローお願いします。



まごころのご寄付

令和4年9月9日～10月15日受付分

このご寄付欄には、広報掲載の承諾を得た方をお載せしております。

〔香典返し〕
〔花輪地区〕

舟場三区	菅原克夫さんから亡父英男さん 3万円
館盆坂	奈良徳幸さんから亡母リヤさん 2万円
小平	豊田等美さんから亡父寶作さん 2万円
小坂三区	中村真由美さんから亡父好彌さん 2万円
八等躰	田中克己さんから亡妻京子さん 3万円
〔尾去沢地区〕	
尾去	奈良洋一さんから亡父四三さん 3万円
西道口	戸田稔さんから亡母はつゑさん 3万円
下毛平	高杉大世さんから亡父喜久彌さん 3万円
〔八幡平地区〕	
大里	安保洋平さんから亡父清種さん 2万円
谷内	阿部正樹さんから亡祖母文榮さん 3万円
小豆沢	阿部保子さんから亡夫良悦さん 2万円
長内	根本英樹さんから亡妻富子さん 2万円
谷内	阿部博延さんから亡父正男さん 2万円

11月5日は 津波防災の日

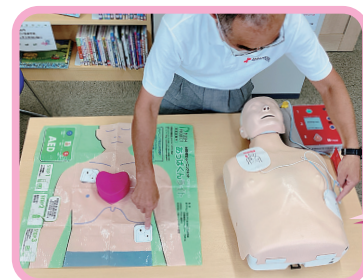


今回は海や旅行先で何かあった時のための知識として、日本赤十字社ボランティア指導員の方から「心肺蘇生法」とペットボトルの活用法について教えて頂きました。

あっぱくんで学ぶ!心肺蘇生法

「あっぱくん」は心臓を覆う胸骨の圧迫程度を力と音でチャレンジを楽しみながら学び、体感できる教材です。みなさんも体験してみませんか?

心臓パーツを押すと音が鳴り、胸骨圧迫の力加減を学ぶことができる教材「あっぱくん」



右が大人Ver.
左が子どもVer.
の教材です◎

ペットボトルの活用法

1.5L以上の空のペットボトルは、キャップを閉じた状態であれば心肺蘇生法の胸骨圧迫の練習に、0.5L以下の小さいペットボトルもあごの下に当てただけで溺れた際の呼吸を確保する道具に早変わり!!



お話を伺いました!

日本赤十字社ボランティア指導員
長内 昭継さん

想定内の知識と技術をもとに我が身を守り、他の人を守り、体験を経験という学びのもとで高め、想定外へ備える力を身に付けてきたと思います。これまでの研修に加え、みんなが持って生まれた力を再確認し、日赤の救急法でチャレンジ精神たっぷりに、楽しみながら想定外の事態に備えませんか。日赤の学習会や講習は社会福祉協議会を通してお知らせしていきます。日常に「あるもので」→「あるものから」想定外の日常へ。

どこにあるか AED 知っていますか?



AEDとは電気ショックを与え、心臓を正常な動きに戻すための医療機器です。人が多く集まる駅や施設、学校などに設置してあります。自宅や勤務先などの近くで設置している場所を確認しておきましょう!!

多世代交流スペース 11月の行事予定

日時	内容
5日(土) 9:00～12:00	ひきこもり個別相談会 ※予約制
7日(月) 14:00～16:00	若者の居場所
9日(水) 10:00～12:00	パステルアート ※注
14日(月) 10:00～12:00	季節の折り紙 ※注
17日(木) 9:30～12:30	ぷら〜っとカフェ
18日(金) 10:00～12:00	ヨガでリラックス ※注
21日(月) 10:00～12:00	季節の絵手紙 ※注

※注 材料の準備がございますのでご予約をお願いします。

『ヨガでリラックス体験』

～ゆったりとした空間で
心も身体もリラックス
初めての方も参加してみませんか～

ヨガは初めてだけでも興味のある若い方大歓迎

- ・ヨガマット(レンタル代)…100円
 - ・定員…10名(先着順)
 - ・持ち物…動きやすい服装、汗拭きタオル
- ※定員になり次第締め切らせていただきます。

【問合せ・申込先】

個別相談会やレクリエーション活動などの行事
社会福祉協議会 TEL 23-2165
『ぷら〜っとカフェ』 花輪・尾去沢地域包括支援センター
TEL 22-0502

はなリンピック ～ポッチャを体験しよう～



先日、花輪小学校1年生の親子レクで障がい者スポーツを体験する機会が設けられました。コロナ禍での開催となりましたが、感染症予防に努めながら保護者会の方々と一緒に、障がいの有無に関わらず、老若男女、誰でも楽しむことが出来る「ポッチャ」を体験してもらいました。子どもたちからは「楽しかった」「3回勝ててうれしかった」等の感想が聞かれました。親子で一緒に体験し、家族の絆がより深まると共に、ふくしについて考える機会になりました。

